

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」恵庭校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3			教室 3 部屋の他に廊下等も活用しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	3			今後の利用者の増加、それに伴い送迎も増えてくると厳しいかと思えます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	1		バリアフリーとはなっていないが、必要とあれば駐車場までお迎えに行っている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3			職員間、時間を合わせて常に行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3			アンケート調査等は、行っていないが、こんかいの評価結果を踏まえたうえで、業務改善につなげるよう、会議等職員間確認済。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3			事業改放に結果等お知らせ予定。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		1	2	運営会議、ケース会議等、議題で上げ職員間で確認済。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3			ZOOM 研修には、必ず参加。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			ケース会議等で上がって来た利用者様に今必要なこと、保護者様のニーズを踏まえた上で計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	1		計画作成時に使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3			話し合いを行い、プログラムを立てている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3			支援後、引継ぎ等を行い、固定しないようにしている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	1		長期休暇の際は、日数以内で燭台が終わらないような、支援の中で一緒に行うように声をかけています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			利用時間が同じ児童には、小集団も考えている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3			学校の進み具合やその子の調子に合わせて、確認しながら進めます。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3			どんな声掛けでどんな様子になったか等、細かく記録し、次の支援でより質の良い支援になるように心がけています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3			共有ホルダーにファイリングしたり、印刷したものを個別でファイリングし、職員間で利用者1人1人の支援を共有し、次の支援に繋がるようにしている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3			定期的にモニタリングは行っている。個別計画の見直しは行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	1	2		着席課題、運動、工作等取り入れ、偏りのないようになっている。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	3			児発管が参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3			送迎は、学童、保育園、自宅をお願いしている。連絡等は、保護者を介して行っている。送迎を始める前には、学童、保育園等挨拶に伺っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	1	1	必要となれば、保護者に確認を取りながら進めていきたい。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	1		担当者会議等、保護者様にも経過の確認を行いながら、情報共有している。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		1	2	現在、対象者の利用はない。今後必要となれば、情報提供していきたい。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	1		担当者会議、モニタリング等で情報共有をしている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			3	保護者様のご要望を確認しながら
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2	1		恵庭市子ども部会に参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3			支援後の振り返り、事業者内相談等で現在の状況、今後の進め方について保護者に伝え確認をし共通理解のもと支援を行っている。

	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		2	1	事業所内相談等で行っている。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3			契約時に行っている。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3			お迎え時、事業所内相談等で行っている。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	2	今のところは、開催はしていないが、就学を迎えるお子様、同じ学年のお子様の保護者様を対象に茶話会等開催したいと考えています。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3			今のところ、苦情はないが、今後苦情等があれば適切に対応していきたい。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3			イベントのチラシ配布はしている。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	3			ファイリング、掲示物には充分注意をしている。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3			説明は具体的に行い、利用時間や曜日等、確認をしながら進めている。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	1	施設見学は、希望があれば受け付けている。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3			マニュアル作成は行っているが、保護者様への周知は出来ていない。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3			今年度は、地震、不審者の訓練は終了している。今後は火災を予定している。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3			虐待・身体拘束、事故防止、感染症予防委員会に担当職員が参加し、研修内容を職員間で共有している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3			身体拘束を必要とする、対象児の利用はないが、今後、必要となる場合は、保護者様と連携を取りながら進めて行く。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3			イベント時には、保護者様には確認を取っている。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3			今はまだ、対象児はいないが、書式等は職員感で共有している。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2023年2月15日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」恵庭校

保護者等数（児童数）： 8 回収数： 6 割合： 75%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6			（対応）見学時には、施設内も見学して頂き運動スペース、個室等の説明をさせて頂いている。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	5	1		（対応）職員間で、勉強会等行い、質の向上に向け、常にうちう合わせを行っている
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	3		すみません。うちの子に設備等の配慮が必要ないので、気にしていませんでした。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	6			（対応）保護者様が当校舎で何を望まれているか等、すり合わせをしながら進め、その内容を計画に入れ作成している
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	6			色々なことにチャレンジさせてくれていると思います。 （対応）職員間で引継ぎ、打ち合わせをして、支援内容等、固定化しないように進めている。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	3	クラゼミさんにおいて、そういう機会を求めているので、評価できません。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6			（対応）保護者への振り返り時に説明を行っている。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	6			迎えの時に今日、取り組んだことなど様子をくわしく説明してくれます。 （対応）保護者様に対しては、振り返り時に支援内容と今後の支援については、フィードバックをさせて頂いている。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6			保護者様には、常にお声掛けをさせていただき、必要があれば助言等させて頂いている。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	1	4	息子と同じ状況のお母さんとお話できる機会があればいいと思います。 （対応）茶話会等、開催について進めたいと考えています。

	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1	そのような状況になったことがないので、解らないです。でもきちんと対応して下さると思います。 (対応) 苦情が出た場合は、迅速丁寧に対応したいと思います。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6		(対応) 口頭での連絡が出来ない場合は、電話連絡で
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6		(対応) 毎週、ホームページで、活動内容、行事等、お伝えしている
	⑭	個人情報に十分注意しているか	6		(対応) 提示物等、十分に気をつけている。個人名が載ったものは、シュレッター処理をしている。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5	1	(対応) マニュアル等は、作成しているが、説明までには至っていない。今後説明を視野に入れ進めて行きたい。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	3	(対応) 年に3回、火災、地震等の訓練は行っています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	5	1	いつも楽しみにしています。 (対応) 「楽しいからまた行きたい」と思ってもらえるように工夫をしています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	6		(対応) 満足して頂けるように、細かな打ち合わせは欠かさないようにしています。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

